

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-01
施設名	南千住区民事務所		
所在地	南千住七丁目1番1号アクレスティ南千住2階		
部署名	区民生活部区民課		
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円) 国・都 区債 一般財源
	建築		
	増改築①		
	増改築②		
併設施設			
竣工年月日	平成22年2月1日	区職員	その他
供用開始年月日	平成22年3月29日	職員数	16
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	階層	地上2階、地下1階建のうちの2階部分
面積	敷地面積	アクレスティ南千住敷地内	
	延床面積	182.55㎡	
設置目的・経緯	地域にある身近な行政窓口として住民関係諸証明の受付等を行い、区民の利便性向上を図る		
関連部署			
根拠法令等 設置条例	荒川区庁舎管理規則		
駐車場の状況	無	バリアフリー	●エレベーター ●トイレ
駐輪場の状況	48台	対応状況	○点字ブロック ●スロープ



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで
事業内容	住民基本台帳事務、印鑑登録事務、戸籍謄抄本等交付事務、税務(収納・証明・仮納付)事務、住居表示諸証明事務、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険事務、国民年金事務、乳幼児・子ども医療に関する事務、母子健康手帳交付事務、狂犬病予防注射済証明、建物新築・変更届事務、ひろば館・ふれあい館(貸室受付・団体登録)事務、地域団体(町会・青少年育成地区委員会等)補助金交付・連絡事務				
対象者	一般区民				
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分(水曜日は午後7時まで)			
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始(毎月第2・4日曜日は午前9時～正午まで開所)			
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	取扱件数(件)	41,868	39,859	35,854	31,468
	開所日数(日)	264	267	266	267
に指定管理 に係る費用					
備考					

III 財務諸表

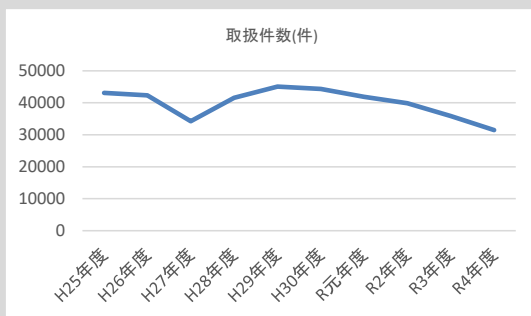
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	行政収入	勘定科目			R3年度	R4年度	差額
	給与関係費	88,641	93,760	5,119	地方税等	0		0	0				
物件費	2,727	2,947	220	国庫支出金	0	0	0						
維持補修費	21	1,166	1,145	都支支出金	0	0	0						
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0						
補助費等	1,969	1,969	0	使用料及び手数料	9,020	7,968	▲ 1,052						
減価償却費	1,875	1,875	0	その他	0	0	0						
不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	9,020	7,968	▲ 1,052						
賞与・退職給与引当金繰入額	11,735	7,041	▲ 4,694	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 97,948	▲ 100,790	▲ 2,842						
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0						
行政費用合計(b)	106,968	108,758	1,790	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 97,948	▲ 100,790	▲ 2,842						
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0						
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 97,948	▲ 100,790	▲ 2,842						
貸借対照表	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	勘定科目			R3年度	R4年度	差額	
	収入未済	0	0	0	流動負債	4,261	4,473	212					
不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0						
その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0						
有形固定資産	46,944	45,069	▲ 1,875	賞与引当金	4,261	4,473	212						
土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0						
建物	69,444	69,444	0	固定負債	69,823	71,920	2,097						
建物減価償却累計額	▲ 22,500	▲ 24,375	▲ 1,875	特別区債	0	0	0						
工作物等	0	0	0	退職給与引当金	69,823	71,920	2,097						
工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0						
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	74,084	76,393	2,309						
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 27,140	▲ 31,324	▲ 4,184						
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 27,140	▲ 31,324	▲ 4,184						
資産の部合計	46,944	45,069	▲ 1,875	負債及び正味財産の部合計	46,944	45,069	▲ 1,875						
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。補助費等には、アクレスティ南千住管理組合への管理費が含まれている。令和4年度に電話交換機の修繕を行ったため、維持補修費が増加している。												

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	27.0	30	32	35.1	37.8
	1㎡当たりコスト(円)	640,734	784,355	584,371	595,771	655,000
	人にかかるコストの割合(%)	95	96	94	93	93
	取扱1件当たりコスト(円)	2,794	3,592	2,983	3,456	3,625
	開所1日当たりコスト(円)	443,053	536,270	402,135	407,333	407,333
	ガス使用量(m³)	-	-	-	-	-
	水道使用量(m³)	72	45	84	70	77
	CO2排出量(t)	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6
備考	給与関係費、賞与・退職給与引当金繰入額の増加により、開所1日あたりのコストが増加している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)						
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)	
	取扱件数(件)	目標値	実績値	41,868	39,859	35,854	34,000
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止			
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	幅広い行政サービスを提供する地域の身近な行政窓口						
現状・課題	○区民が快適に利用できるように誰もが利用しやすい機能の確保に努める。 ○アクレスティ南千住管理組合と調整を図りながら、管理運営を行っていく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○今後も、アクレスティ南千住管理組合と調整を図っていく。						
議会、利用者等からの意見							



令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-02	
施設名	町屋区民事務所			
所在地	町屋二丁目8番9号			
部署名	区民生活部区民課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)	
			国・都	区債 一般財源
建築				
増改築①				
増改築②				
併設施設				
竣工年月日	昭和41年3月23日		区職員	その他
供用開始年月日	昭和41年4月4日	職員数	12	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階	
面積	敷地面積	165.81㎡		
	延床面積	300.25㎡		
設置目的・経緯	地域にある身近な行政窓口として住民関係諸証明の受付等を行い、区民の利便性向上を図る			
関連部署				
根拠法令等 設置条例	荒川区庁舎管理規則			
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター ○トイレ	
駐輪場の状況	10台	対応状況	○点字ブロック ●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	住民基本台帳事務、印鑑登録事務、戸籍謄抄本等交付事務、税務(収納・証明・仮納付)事務、住居表示諸証明事務、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険事務、国民年金事務、乳幼児・子ども医療に関する事務、母子健康手帳交付事務、狂犬病予防注射済証明、建物新築・変更届事務、ひろば館・ふれあい館(貸室受付・団体登録)事務、地域団体(町会・青少年育成地区委員会等)補助金交付・連絡事務					
対象者	一般区民					
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分				
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	取扱件数(件)	36,772	35,866	29,939	26,915	26,000
開所日数(日)	240	243	242	243	129	
に指定管理に係る費用等						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

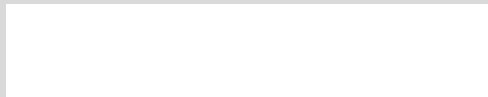
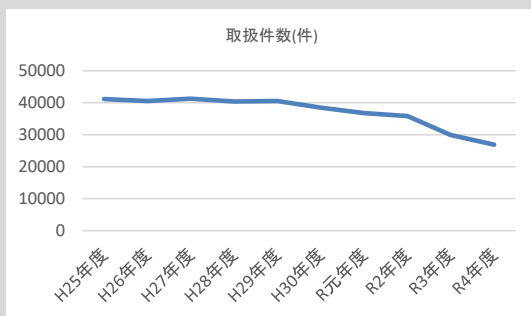
行政コスト計算書	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	行政費用	給与関係費	70,864	76,649	5,785	地方税等	0	0
	物件費	3,171	3,354	183	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	7	136	129	都支支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	12	12	0	使用料及び手数料	7,309	6,465	▲ 844
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	7,309	6,465	▲ 844
	賞与・退職給与引当金繰入額	9,382	5,756	▲ 3,626	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 76,127	▲ 79,442	▲ 3,315
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	83,436	85,907	2,471	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 76,127	▲ 79,442	▲ 3,315
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 76,127	▲ 79,442	▲ 3,315
貸借対照表	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	3,406	3,657
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	6,500	6,500	0	賞与引当金	3,406	3,657	251
	土地	6,500	6,500	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	14,300	14,300	0	固定負債	55,820	58,795	2,975
	建物減価償却累計額	▲ 14,300	▲ 14,300	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	55,820	58,795	2,975
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	59,226	62,452	3,226
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 52,726	▲ 55,952	▲ 3,226
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 52,726	▲ 55,952	▲ 3,226
	資産の部合計	6,500	6,500	0	負債及び正味財産の部合計	6,500	6,500	0

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。自動交付機の廃止等による手数料収入の減少のため、行政収入が減少している。

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	1㎡当たりコスト(円)	309,532	391,534	277,888	286,118	319,000
	人にかかるコストの割合(%)	96	97	96	96	97
	取扱1件当たりコスト(円)	2,527	3,278	2,787	3,192	3,100
	開所1日当たりコスト(円)	387,238	483,778	344,777	353,527	394,000
	ガス使用量(m³)	43	43	43	43	20
	水道使用量(m³)	177	173	174	177	88
	CO2排出量(t)	13	13	13	13	7
備考	給与関係費の増加により、開所1日あたりのコストが増加している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	取扱件数(件)	実績値 36,772	35,866	29,939	28,000	26,000
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input checked="" type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	幅広い行政サービスを提供する地域の身近な行政窓口					
現状・課題	<input type="radio"/> 漏水等施設の老朽化が進み、全体的に狭い。 <input type="radio"/> 区民が快適に利用できるようにバリアフリー化に努め、誰もが利用しやすい機能の確保に努める必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○関連部署と連携し、令和5年10月にセンターまちや4階へ移転する。					
議会、利用者等からの意見						



令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-03		
施設名	尾久区民事務所				
所在地	西尾久三丁目7番15号				
部署名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年12月25日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和51年2月2日		職員数	13	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階	
面積	敷地面積			250.63㎡	㎡
	延床面積			444.00㎡	㎡
設置目的・経緯	地域にある身近な行政窓口として住民関係諸証明の受付等を行い、区民の利便性向上を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区庁舎管理規則				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ	
駐輪場の状況	10台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで
事業内容	住民基本台帳事務、印鑑登録事務、戸籍謄抄本等交付事務、税務(収納・証明・仮納付)事務、住居表示諸証明事務、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険事務、国民年金事務、乳幼児・子ども医療に関する事務、母子健康手帳交付事務、狂犬病予防注射済証明、建物新築・変更届事務、ひろば館・ふれあい館(貸室受付・団体登録)事務、地域団体(町会・青少年育成地区委員会等)補助金交付・連絡事務				
対象者	一般区民				
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分			
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始			
施設基本データ等	取扱件数(件)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	開所日数(日)	32,840	31,598	27,641	25,611
に指定管理に係る費用等		令和5年度(見込み)	24,000	243	242
		244	240	243	242
備考					

III 財務諸表

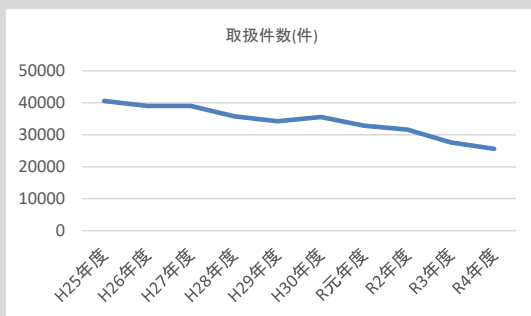
(単位:千円)

勘定科目		R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	84,727	80,830	▲ 3,897	地方税等	0	0	0
	物件費	3,258	3,699	441	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	1,311	972	▲ 339	都支支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	6	6	0	使用料及び手数料	6,732	6,112	▲ 620
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	6,732	6,112	▲ 620
	賞与・退職給与引当金繰入額	11,217	6,070	▲ 5,147	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 93,787	▲ 85,465	8,322
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	100,519	91,577	▲ 8,942	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 93,787	▲ 85,465	8,322
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 93,787	▲ 85,465	8,322	
貸借対照表	流動資産				勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	収入未済	0	0	0	流動負債	4,073	3,856	▲ 217
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	41,664	55,471	13,807	賞与引当金	4,073	3,856	▲ 217
	土地	41,664	41,664	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	78,290	92,097	13,807	固定負債	66,740	62,002	▲ 4,738
	建物減価償却累計額	▲ 78,290	▲ 78,290	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	1,287	1,287	0	退職給与引当金	66,740	62,002	▲ 4,738
	工作物等減価償却累計額	▲ 1,286	▲ 1,286	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	70,813	65,858	▲ 4,955
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 29,149	▲ 10,387	18,762	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 29,149	▲ 10,387	18,762	
資産の部合計	41,664	55,471	13,807	負債及び正味財産の部合計	41,664	55,471	13,807	
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。 賞与・退職給与引当金繰入額が減少したため、行政費用が減少している。 屋上防水及び外壁改修工事を行ったため、固定資産の建物の金額が増加している。							

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	85.2	89
	1㎡当たりコスト(円)	206,264	263,475	226,394	206,255	232,000
	人にかかるコストの割合(%)	95	97.0	97.0	94.9	94
	取扱1件当たりコスト(円)	2,789	3,702	3,637	3,576	3,638
	開所1日当たりコスト(円)	381,588	481,412	415,368	378,417	425,100
	ガス使用量(m ³)	58	84	70	84	84
	水道使用量(m ³)	177	237	215	210	221
	CO2排出量(t)	15	15	15	14.5	15
備考	給与関係費、賞与・退職給与引当金繰入額の減少により、開所1日あたりのコストが減少している。					

IV 施設運営の方向性 (所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)						
目標指標	指標名・単位	目標値	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	取扱件数(件)	実績値	32,840	31,598	27,641	26,000	24,000
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	幅広い行政サービスを提供する地域の身近な行政窓口						
現状・課題	<p>○施設の老朽化が進み、全体的に狭く、駐輪場が不足しており、バリアフリー化が進んでいない。</p> <p>○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。</p> <p>○区民が快適に利用できるようにバリアフリー化の推進や駐輪場の確保に努め、誰もが利用しやすい機能の確保に努める必要がある。</p>						
課題に対する現時点での考え	○建替えも含め検討していく。						
議会、利用者等からの意見							



令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-08		
施設名	宮の前ひろば館				
所在地	東尾久五丁目45番11号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和44年3月22日		区職員	0人	その他
供用開始年月日	昭和44年6月1日		職員数	0人	0人
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上4階建のうち1階部分	
面積	敷地面積			308.46㎡	㎡
	延床面積			185.22㎡	㎡
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営		期間	-	から	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	360	265	358	358	360
に指定管理に係る費用等						
備考	○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から7月10日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

勘定科目		R3年度	R4年度	差額	勘定科目		R3年度	R4年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	964	1,187	223	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	536	301	▲235	都支支出金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	60	115	55	
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	60	115	55	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲1,440	▲1,373	67	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	1,500	1,488	▲12	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲1,440	▲1,373	67	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲1,440	▲1,373	67		
貸借対照表	流動資産				勘定科目	R3年度	R4年度	差額	
	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	有形固定資産	41	41	0	賞与引当金	0	0	0	
	土地	41	41	0	その他の流動負債	0	0	0	
	建物	15,169	15,169	0	固定負債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲15,169	▲15,169	0	特別区債	0	0	0	
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	41	41	0		
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	41	41	0		
資産の部合計	41	41	0	負債及び正味財産の部合計	41	41	0		
備考	行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料(清掃等)である。令和3年度は外壁等の修繕を行ったため、維持補修費が高くなっている。								

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	1㎡当たりコスト(円)	9,205	6,004	8,098	8,034	8,000
	経費に占める収入の割合(%)	6	4	4	7.7	8
	開館1日当たりコスト(円)	4,736	4,196	4,190	4,156	4,139
備考	近年、施設の老朽化に伴って修繕を実施しているため、維持補修費が増加し、1㎡当たりコストが高止まりしている。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
		—	—	—	—	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他()	<input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止			
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	<p>○施設・設備の老朽化により、随時修繕を行う必要がある。</p> <p>○利用者の使用実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。</p> <p>○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。</p> <p>○敷地東側の道路拡幅が計画されており、整備計画の検討が課題である。</p>					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-05		
施設名	南千住区民事務所西部ひろば館				
所在地	南千住一丁目19番13号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和42年3月24日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和42年4月1日		職員数	0人 0人	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		202.82㎡		
	延床面積		361.64㎡		
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則				
設置条例	荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	—	期間	—	から	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	360	265	358	358	360
に指定管理に係る費用等						
備考	○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から7月10日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

勘定科目		R3年度	R4年度	差額	勘定科目		R3年度	R4年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	1,422	1,615	193	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	61	0	▲61	都支出金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	118	144	26	
	減価償却費	428	428	0	その他	79	103	24	
	不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	197	247	50	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲1,714	▲1,796	▲82	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	1,911	2,043	132	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲1,714	▲1,796	▲82	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲1,714	▲1,796	▲82		
勘定科目		R3年度	R4年度	差額	勘定科目		R3年度	R4年度	差額
貸借対照表	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	有形固定資産	13,929	13,501	▲428	賞与引当金	0	0	0	
	土地	215	215	0	その他の流動負債	0	0	0	
	建物	31,184	31,184	0	固定負債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲17,470	▲17,898	▲428	特別区債	0	0	0	
	工作物等	630	630	0	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲630	▲630	0	その他の固定負債	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	13,929	13,501	▲428		
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	13,929	13,501	▲428		
資産の部合計	13,929	13,501	▲428	負債及び正味財産の部合計	13,929	13,501	▲428		
備考	行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料(清掃等)である。固定資産に建物の価格が残っているのは、平成28年度に外壁及び屋上防水改修工事を行ったためである。その他の収入は使用許可している更生保護サポートセンターの光熱水費(電気料金)の受入れである。								

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	54	56	57	58.2	60
	1㎡当たりコスト(円)	8,409	5,859	5,284	5,649	8,360
	経費に占める取入の割合(%)	9.0	6	10	12.1	12.1
	開館1日当たりコスト(円)	8,447	7,996	5,338	5,707	8,445
備考	令和元年度は照明器具の修繕を実施したため維持補修費が増加し、開館1日当たりコストが上昇した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
		—	—	—	—	—
	目標値	—	—	—	—	—
	実績値	—	—	—	—	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	<p>○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。</p> <p>○利用者実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。</p> <p>○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。</p>					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-06		
施設名	町屋区民事務所ひろば館				
所在地	町屋二丁目8番9号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	昭和41年3月23日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和41年4月4日	職員数	0人	0人	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階建のうち2階部分		
面積	敷地面積	町屋区民事務所敷地内			
	延床面積	48.00㎡(貸室面積) ㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則				
設置条例	荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等	貸室利用者数(人)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	開館日数(日)	-	-	-	-	-
		360	265	358	358	182
に指定管理に係る費用等						
備考	○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から7月10日まで休館した。 ○令和5年9月30日に施設を廃止するため、令和5年度の開館日数が短くなっている。					

III 財務諸表

(単位:千円)

勘定科目		R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	0	0	0	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	都支支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	2	0	▲2	使用料及び手数料	143	148	5
	減価償却費	0	0	0	その他	69	86	17
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	212	234	22
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	210	234	24
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	2	0	▲2	通常収支差額(c)+(d)=(e)	210	234	24
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	210	234	24
貸借対照表	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	0	0	0
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	0	0	0
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	0	0	0
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0	
資産の部合計	0	0	0					

備考 行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。
貸借対照表の固定資産については、町屋区民事務所に記載している。

	指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	1,000	250	42	0	42
	経費に占める取入の割合(%)	423	1,558	10600.0	#DIV/0!	#DIV/0!
	開館1日当たりコスト(円)	133	45	6	0	0
備考	令和4年度は修繕実績もなく行政費用合計額が減少しているため、1㎡当たりコスト及び開館1日あたりのコストが例年と比較して低くなっている。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 (計画名: _____)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
	—	—	—	—	—	—
	目標値	—	—	—	—	—
	実績値	—	—	—	—	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他(_____)					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: _____) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化 <input type="radio"/> 利用者実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 令和5年9月30日、町屋区民事務所の移転に伴って廃止する。 <input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						

令和5年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-09		
施設名	尾久区民事務所ひろば館				
所在地	西尾久三丁目7番15号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年12月25日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和51年2月2日		職員数	0人	0人
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階建のうち2・3階部分	
面積	敷地面積	尾久区民事務所敷地内			
	延床面積	111.51㎡(貸室面積) ㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則				
設置条例	荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	まで
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度(見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	360	265	358	358	360
に指定管理に係る費用等						
備考	○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から7月10日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

勘定科目		R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	0	0	0	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	121	0	▲121	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	5	1	▲4	使用料及び手数料	167	104	▲63
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	167	104	▲63
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	41	103	62
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	126	1	▲125	通常収支差額(c)+(d)=(e)	41	103	62
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	41	103	62
貸借対照表	勘定科目	R3年度	R4年度	差額	勘定科目	R3年度	R4年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	0	0	0	固定負債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	0	0	0
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	0	0	0	
資産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0	

備考
行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。
屋上防水及び外壁改修工事に伴って工事期間中に貸室を停止したこと等により、使用料収入が減少している
貸借対照表の固定資産については、尾久区民事務所に記載している。

指標		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	475	126	1,130	9	120
	経費に占める取入の割合(%)	389	857	50	82	840
	開館1日当たりコスト(円)	147	53	352	3	50
備考	令和4年度は令和3年度に比べて修繕費が減少したため、開館1日当たりコストが減少している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度(見込み)
		—	目標値	-	-	-
		実績値	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input checked="" type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	<p>○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。</p> <p>○利用者実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。</p> <p>○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。</p>					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						